

第2回キッズ体操バトル大会

大会要項

1. 主 旨 日頃の練習の成果を発表する場が少ないため、競技会という機会を設け保護者への発表の場として行うこと、体操を行う上で自己満足で終わらず第三者から評価をもらうこと、また人前で演技をするにあたり普段では味わえない緊張感を持ち臨むことなど、体操に対する意識向上をはかります。
2. 主 催 スタートランド
3. 協 賛 マヒマヒトランポリンパーク
4. 日 程 令和8年 3月 20日（金祝）
3月 28日（土）
5. 会 場 スタートランド
埼玉県川越市岸町2丁目36-8
[049-293-8588](tel:049-293-8588)
6. 参加資格 1) 満4歳以上の年齢であること。
2) 健康で保護者の同意のある選手であること。
3) 選手は傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。
7. 参加費 1人 2,000円
8. 申込期日 令和8年2月28日（土）
9. 開会式 20日 U9・U12大会 13:20
28日 U7大会 13:20
※競技会に参加する選手は指定された時間までにお集まりください。
※ジュニアクラスの開会式はありません。
10. 表彰式 20日 ジュニアA・Bクラス 11:45
U9・U12大会 16:10
28日 U7大会 15:00
11. 表 彰 ジュニアクラス 種目別上位6位までを表彰
U7・9・12クラス 種目別3位までを表彰
12. その他 競技中のけがに関しては各クラブの担当指導員の判断のもと処置をする。

大会規定及び競技方法

1. 競技形式 U7・U9・U12 クラス
マット・跳び箱・鉄棒の3種目で競技を行い、当大会独自で定めた各種目の競技規則をもとに順位を決めるものとする。

A・Bクラス
マット・鉄棒の2種目の規定演技を行い、当大会独自に定めた競技規則にのっとり演技をするものとする。

※A・Bクラスとも班に分かれて競技をし、種目をローテーションで行う。
2. 競技規則 別紙参照（種目別競技規則 ジュニアクラス規定演技）
- 3 採点方法 U7・U9・U12 クラス
採点無し タイムや回数、高さなどで順位をつける。

A・Bクラス
基本10点満点減点方式で採点を行う。また、各種目で加点項目があり、その項目を満たさなければ加点要素を引いた点から原点方式で採点する。
4. 審判 U7・U9・U12 クラス・・・1人ずつ審判をつけ、時間や回数、高さを計測し順位を決める。
A・Bクラス・・・各種目1審制で行う。
5. 競技時間 U7クラス・・・13：40～14：40
U9・U12クラス・・・13：40～16：00
A・Bクラス・・・10：00～11：15
6. 競技器具 幼児クラス
 - ・マット 学校体育用の6mロングマットを使用。
 - ・跳び箱 小学生用跳び箱を使用。また、ロイター板の代わりに2×1mのエアマットを使用。
 - ・鉄棒 90～120cmの高さの固定式鉄棒を使用。A・Bクラス
 - ・マット 学校体育教育用の6mロングマットを2枚つなげたものを使用。
 - ・鉄棒 120cm～150cmの高さの固定式鉄棒を使用。
7. 服装 各クラブで指定されたユニフォームを着用し演技をします。

～～～ 競技会注意事項 ～～～

- (1) 参加チームは、責任者及び救護者を必ずつけて下さい。
試合中の傷害（疾病）については、応急手当（対処）のみでそれ以後は各チームの責任のもとで対応して下さい。（必ずスポーツ安全保険等に参加すること）
- (2) 各チーム参加者及び関係者は競技場以外の施設には立ち入らないで下さい。
- (3) 競技場内における指導者及び保護者の喫煙は禁止します。
- (4) 応援の方は観客席のみの応援となります。
- (5) 審判の判定に対する一切のクレーム、抗議行動は禁止します。
- (6) 競技会運営は、競技会本部の指示に従って下さい。
- (7) 参加選手は、競技開始までにウォーミングアップを済ませ選手待機所にお集まりください。
- (8) お車でご来場の場合は、指定された場所へ駐車するようご協力お願い致します。

※その他、施設利用上の注意を厳守して頂くようご協力お願い致します。

種目別競技規則 (U7・U9・U12)

★競技種目

マット・・・ブリッチ 逆立ち

跳び箱・・・開脚とび

鉄棒・・・前回り 逆上がり 全5種目

※U7はブリッチ・前回り・開脚とびの3競技、U9・U12はブリッチ・逆立ち・逆上がり・開脚とびの4競技となります。

★競技内容

マット

- 逆立ち・・・予選① 30秒壁逆立ち（お腹側）を行い、途中で落下をしなければ通過とする。
予選② 60秒壁逆立ち（背中側）を行い、途中で落下をしなければ通過とする。
決勝 予選通過したメンバーで壁逆立ち（お腹側）を無制限で行います。上位3名までが表彰となります。
- ブリッチ・・・予選① ブリッチを30秒行い、手足以外の部分が着いたら失格とする。
予選② 片足片手ブリッチを同じく30秒行い、挙げた手足もしくは頭、お尻が着いたら失格とする。
決勝 5mの長さをブリッチで歩いて進み、クリアした順番で順位をつける。

◎失敗項目

ブリッチ

- ・頭やお尻が着いてしまったら、失敗とする。
- ・片足・片手の場合、上げている手や足が着いてしまったら失敗とする。
- ・ブリッチ歩き競争では頭やお尻が着いても大丈夫ではあるが、着いた状態で進んでしまった場合、失敗とする。

逆立ち

- ・壁に頭や尻、腹、膝が着いたら失敗とする。
- ・逆立ちは始めて3秒以内の落下は1回までのやり直しを認めるが、4秒以上たってからの落下は失敗とする。

跳び箱

○開脚跳び (U7)・・・小学生用4段横から始めて7段横までを予選とし、次に8段横を行い、6段縦から最大8段縦とし、順位決定を行う。

※決勝で決まらなかった場合、9段縦までを限度とする。

○開脚跳び (U12)・・・小学生用5段横から始めて8段横までを予選とし、次に6段縦から最大8段縦とし、順位決定を行う。

※決勝で決まらなかった場合、大人用6段横から8段横までを限度とする。

※跳躍は一人1回までとし、失敗をした時点で失格とする。

◎失敗項目

- ・ 跳び箱の上で停滞。
- ・ 跳び箱にお尻がぶつかってしまった。(かするぐらいであればクリアとする。)
- ・ 着地で手、お尻もしくは膝がマットに着いてしまった。
- ・ 補助者に助けられてしまった。

鉄棒

予選①

- 前回り・・・規定回数を4回とし、10秒間で行います。
- 逆上がり・・・規定回数を5回とし、10秒間で行います。

予選②

- 前回り・・・規定回数を5回とし、その中で1位抜けした子に決勝への参加資格を与える。
- 逆上がり・・・規定回数を5回とし、その中で1位抜けした子に決勝への参加資格を与える。

※前回り逆上がり共に足が地面に着いた時点で1回と数える。

※1位同着の場合、両者ともに決勝への参加資格を与える。

※予選①②では逆上がり・前回りともに鉄棒の高さは85cmで行う。

※予選では規定回数をクリアした者は速やかにその場に体操すわりをする。体操すわりが競技終了の合図となる。

決勝

- 前回り・・・規定回数の5回のタイムを計り、上位1名を表彰とする。
- 逆上がり・・・規定回数の5回のタイムを計り、上位3名を表彰とする。。

※決勝は1人ずつ行う。

◎失敗項目

- ・ 鉄棒の横のバーを使って逆上がりや前回りを行った場合、回数としてカウントされない。
- ・ 空中前回りや空中逆上がりは回数としてカウントされない。

きていえんぎ 規定演技 (ジュニアクラス)

★マット

Aクラス

倒立前転 (倒立伸膝前転・倒立ブリッチ+0.2) ⇒ 伸膝前転 ⇒ 側転 ⇒ ジャンプ 1回捻り ⇒ 水平バランス (Y字バランス+0.2) ⇒ 飛び込み前転 (前宙+0.2) ⇒ 伏臥 (ローリング) 180度向きを変えて前後開脚 ⇒ 長座から伸膝後転 ⇒ 後転倒立 (伸膝後転倒立・後方ブリッチ+0.2) ⇒ 前方倒立回転とび (ロンダートバク転+0.3・ロンダート宙返り+0.6)

Bクラス

開脚前転 ⇒ 前転 ⇒ ジャンプ半分捻り ⇒ 前転長座から前屈 (3秒) ⇒ 長座から開脚後転 ⇒ 伸膝後転 ⇒ 水平バランス (Y字バランス+0.3) ⇒ 倒立前転 (倒立ブリッチ+0.3) ⇒ ホップ側転 (側転連続+0.2・前方倒立回転とび+0.5)

★鉄棒

Aクラス

両足蹴り逆上がり (懸垂逆上がり+0.2・け上がり+0.5) ⇒ 前回り (屈伸+0.2) ⇒ 後ろ回り (伸身後ろ回り+0.3・ともえ+0.5) ⇒ フット下り (伸身とび+0.2)

Bクラス

逆上がり (両足蹴り逆上がり+0.3・懸垂逆上がり+0.5) ⇒ 後ろ回り (伸身後ろ回り+0.2) ⇒ 前回りゆりかご (前回り+0.4) ⇒ スイング3回下り (フット下り+0.6)